

FUJITSU Workstation CELSIUS

CELSIUS M770

BIOS セットアップメニュー 一覧

Intel、インテル、Intel ロゴ、Intel Core、Intel vPro、Xeonは、アメリカ合衆国および / またはその他の国における Intel Corporation の商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。
その他の各製品は、各社の著作物です。
その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

BIOSセットアップメニュー詳細

BIOSセットアップのメニューについて説明しています。
BIOSセットアップのメニューは次のとおりです。

メニュー	説明
メイン (→P.2)	BIOSやワークステーション本体についての情報が表示されます。 また、日時や言語を設定します。
詳細 (→P.3)	CPUや内蔵デバイス、周辺機器などを設定します。
セキュリティ (→P.8)	パスワードなどのセキュリティ機能を設定します。
電源管理 (→P.11)	停電復旧時の動作や、Wake up on LAN 機能などを設定します。
イベントログ (→P.12)	イベントログに関する設定を行います。
起動 (→P.12)	起動時の動作について設定します。
終了 (→P.13)	設定値の保存や読み込み、BIOSセットアップの終了などを行います。

重要

- ▶ BIOSセットアップの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。
あらかじめご了承ください。

POINT

- ▶ ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動すると、設定変更のできる項目が制限されます。制限された項目はグレーに表示されます。
ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合に変更できる項目は次のとおりです。

メニュー	設定項目
メイン	言語 (Language) システム日付 システム時刻
詳細	「シリアルポートコンソールリダイレクション設定」配下の全項目
セキュリティ	ユーザー用パスワード設定
起動	起動時のNumLock設定 起動時のロゴ表示
終了	変更を保存して終了する (再起動) 変更を保存せずに終了する (再起動) 変更を保存して終了する (電源OFF)

メインメニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
BIOS情報	
BIOSベンダー	
カスタマイズ	
コア版数	
コンプライアンス	
システム情報	
システムボードおよびファームウェア	
BIOS 版数	
BIOS 日付	
Board	
型名	
製造番号	
カスタムメイド番号	
UUID	
LANデバイス	
LAN1 MAC Address	
CPU 詳細	
CPU 名	
マイクロコード版数	
CPU速度	
キャッシュ容量	
CPUコア数	
スレッド数	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
メモリ詳細	
メモリ容量／周波数	1MB=1024 ² バイト換算
DIMM 1A	1MB=1024 ² バイト換算
DIMM 2A	1MB=1024 ² バイト換算
DIMM 1B	1MB=1024 ² バイト換算
DIMM 2B	1MB=1024 ² バイト換算
DIMM 1C	1MB=1024 ² バイト換算
DIMM 2C	1MB=1024 ² バイト換算
DIMM 1D	1MB=1024 ² バイト換算
DIMM 2D	1MB=1024 ² バイト換算
Open Source Software Licence Information	
言語 (Language) □English ■日本語	
システム日付 01/01/1998～12/31/2100	・【Tab】キー／【Enter】キー…右の項目に移動 ・数字キーで入力 ・Windows 10では、OSが自動的に変更する場合あり
システム時刻 00 : 00 : 00～23 : 59 : 59	・【Tab】キー／【Enter】キー…右の項目に移動 ・数字キーで入力
キーボードレイアウト □English(US) □Spanish □French □Brazilian □Dutch □German □Italian □Swedish □Danish □Finnish □Norwegian □Russian ■日本語 □Korean □Chinese	BIOSパスワードを設定している場合は設定不可
アクセスレベル	BIOSセットアップを管理者用パスワードで起動した場合は「管理者」、ユーザー用パスワードで起動した場合は「ユーザー」と表示される

詳細メニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
オンボードデバイス設定	
内蔵LANデバイス ■使用する □使用しない	
オーディオコントローラー ■使用する □使用しない	
PCI Subsystem設定	
PERR設定 ■使用しない □使用する	※注1
SERR設定 ■使用しない □使用する	※注1
4GB以上のアドレス空間へのデコード □使用しない ■使用する	
CPU設定	
HTテクノロジー □使用しない ■使用する	対応CPU搭載時に設定可能
アクティブコア ■全て／□1 □2 …	コア数分、選択肢が表示される
Hardware Prefetcher ■使用する □使用しない	※注1
Adjacent Cache Line Prefetch ■使用する □使用しない	※注1
DCU Streamer Prefetcher ■使用する □使用しない	※注1
DCU Ip Prefetcher ■使用する □使用しない	※注1
Intel Virtualization Technology □使用しない ■使用する	
VT-d ■使用する □使用しない	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
TXT 設定 ■使用しない □使用する	対応CPU搭載時に設定可能 下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「VT-d」が「使用する」 ♦「セキュリティチップ」が「有効にする」
HWPM Support □使用しない ■Native Mode □OOB Mode □Native Mode with No Legacy Support	※注1
Enhanced SpeedStep □使用しない ■使用する	※注1
Turbo Mode □使用しない ■使用する	対応CPU搭載時に設定可能 下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「Enhanced SpeedStep」が「使用する」 ※注1
Override OS Energy Performance ■使用しない □使用する	※注1
Energy Performance □Performance ■Balanced Performance □Balanced Energy □Energy Efficient	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「Override OS Energy Performance」が「使用する」 ※注1
CPU C1E Support □使用しない ■使用する	※注1
Autonomous C-state Support ■使用しない □使用する	※注1
CPU C6 Report □使用しない □使用する ■自動	※注1
Package C State limit □C0 □C2 □C6 □C6(Retention) □No Limit ■自動	※注1
LLC Dead Line Alloc □使用しない ■使用する	※注1
State AtoS ■使用しない □使用する	※注1

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
ランタイムエラー記録設定	
ECCメモリエラー記録 □使用する ■訂正不可能なエラーのみ □使用しない	※注1
PCIエラー記録 ■使用しない □使用する	※注1
メモリ設定	
NUMA □使用しない ■使用する	※注1
DDR Performance ■Performance optimized □Energy optimized	※注1
IMC Interleaving ■自動 □1-Way □2-Way	※注1
Sub NUMA Clustering ■使用しない □使用する □自動	※注1
VMD設定	※注1
ドライブ設定	
SATAコントローラ □使用しない ■使用する	
SATA Mode ■AHCI Mode □Intel RST Premium	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「SATAコントローラ」が「使用する」 ※注1
M.2 SATA Port 0	
Port 0 □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「SATAコントローラ」が「使用する」

設定項目	備考
SATA Port 1	
Port 1 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 <ul style="list-style-type: none"> 「SATAコントローラ」が「使用する」
Staggered Spin-up <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 <ul style="list-style-type: none"> 「SATAコントローラ」が「使用する」 「Port 1」が「使用する」 ※注1
External SATA <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 <ul style="list-style-type: none"> 「SATAコントローラ」が「使用する」 「Port 1」が「使用する」 ※注1
Hot Plug <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 <ul style="list-style-type: none"> 「SATAコントローラ」が「使用する」 「Port 1」が「使用する」 「External SATA」が「使用する」 ※注1
SATA Port 2	
Port 2 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 <ul style="list-style-type: none"> 「SATAコントローラ」が「使用する」
Staggered Spin-up <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 <ul style="list-style-type: none"> 「SATAコントローラ」が「使用する」 「Port 2」が「使用する」 ※注1
External SATA <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 <ul style="list-style-type: none"> 「SATAコントローラ」が「使用する」 「Port 2」が「使用する」 ※注1
Hot Plug <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 <ul style="list-style-type: none"> 「SATAコントローラ」が「使用する」 「Port 2」が「使用する」 「External SATA」が「使用する」 ※注1

□ 選択肢 ■ 初期値

設定項目	備考
SATA Port 3	
Port 3 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 • 「SATA コントローラ」が「使用する」
Staggered Spin-up <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 • 「SATA コントローラ」が「使用する」 • 「Port 3」が「使用する」 ※注 1
External SATA <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 • 「SATA コントローラ」が「使用する」 • 「Port 3」が「使用する」 ※注 1
Hot Plug <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 • 「SATA コントローラ」が「使用する」 • 「Port 3」が「使用する」 • 「External SATA」が「使用する」 ※注 1
SATA Port 4	
Port 4 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 • 「SATA コントローラ」が「使用する」
Staggered Spin-up <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 • 「SATA コントローラ」が「使用する」 • 「Port 4」が「使用する」 ※注 1
SATA Port 5	
Port 5 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 • 「SATA コントローラ」が「使用する」
Staggered Spin-up <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 • 「SATA コントローラ」が「使用する」 • 「Port 5」が「使用する」 ※注 1
SATA Port 6	
Port 6 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 • 「SATA コントローラ」が「使用する」
Staggered Spin-up <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 • 「SATA コントローラ」が「使用する」 • 「Port 6」が「使用する」 ※注 1

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
SATA Port 7	
Port 7 □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「SATAコントローラ」が「使用する」
Staggered Spin-up ■使用しない □使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「SATAコントローラ」が「使用する」 ♦「Port 7」が「使用する」 ※注1
SMART設定	
SMART診断 ■使用しない □使用する	
互換性サポートモジュール設定	
互換性サポートモジュール □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「セキュアブート機能」が「使用しない」
ネットワークからの起動 □使用しない □UEFIのみ起動 ■Legacyのみ起動	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「互換性サポートモジュール」が「使用する」 または「セキュアブート機能」が「使用しない」
起動時のストレージ用オプションROM □使用しない □UEFIのみ起動 ■Legacyのみ起動	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「セキュアブート機能」が「使用しない」
起動時のビデオ用オプションROM □UEFIのみ起動 ■Legacyのみ起動	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「セキュアブート機能」が「使用しない」
起動時のその他のオプションROM □UEFIのみ起動 ■Legacyのみ起動	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「セキュアブート機能」が「使用しない」
TPM（セキュリティチップ）設定	
TPM（セキュリティチップ）設定	
セキュリティチップ □無効にする ■有効にする	
TPM状態の変更内容 ■変更しない □クリアする	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「セキュリティチップ」が「有効にする」 ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」－「セキュリティチップの設定を変更する」を参照

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
USB設定	
USB設定	接続されているUSBデバイスを表示
USBレガシーサポート ■使用する □使用しない □自動	
PS/2デバイスエミュレーション ■使用しない □使用する	
USBポートセキュリティ	
USBポート設定 ■全て有効 □全て無効 □前面と内部のみ有効 □背面と内部のみ有効 □内部のみ有効 □使用中ポートのみ有効	
USBデバイス設定 ■全てのデバイス □キーボード/マウスのみ □ストレージとHub以外	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「USBポート設定」が「前面と内部のみ有効」 または「背面と内部のみ有効」 または「使用中ポートのみ有効」
System Management	
FAN制御 □Enhanced ■自動 □Full	※注1
温度	
PECI CPU0	温度センサー（PECI CPU0）の現在の状態
Core	温度センサー（Core）の現在の状態
MEM AB	温度センサー（MEM AB）の現在の状態
MEM CD	温度センサー（MEM CD）の現在の状態
PCIe Slot6	温度センサー（PCIe Slot6）の現在の状態
PCIe Slot3	温度センサー（PCIe Slot3）の現在の状態
Front	温度センサー（Front）の現在の状態
PCH	温度センサー（チップセット内部）の現在の状態

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
FAN	
Fan1	REAR FANの現在の状態
Fan2	CPU FANの現在の状態
Fan3	SLOT CARD FANの現在の状態
FanPS	電源ファン（電源ユニットに搭載）の現在の状態
シリアルポートコンソール リダイレクション設定	
コンソールリダイレクション設定	<ul style="list-style-type: none"> ・インテルvPro/AMTに対するコンソールリダイレクションに関する設定 ・SOL (Serial Over LAN) セッションの有効時に設定可能
コンソールタイプ □VT100 □VT100+ □VT-UTF8 ■ANSI	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「コンソールリダイレクション」が「使用する」
Bits per second □9600 □19200 □38400 □57600 ■115200	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「コンソールリダイレクション」が「使用する」
Data Bits □7 ■8	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「コンソールリダイレクション」が「使用する」
Parity ■None □Even □Odd □Mark □Space	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「コンソールリダイレクション」が「使用する」
Stop Bits ■1 □2	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「コンソールリダイレクション」が「使用する」
Flow Control ■None □Hardware RTS/CTS	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「コンソールリダイレクション」が「使用する」
VT-UTF8 Combo Key Support □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「コンソールリダイレクション」が「使用する」
Recorder Mode ■使用しない □使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「コンソールリダイレクション」が「使用する」
Resolution 100x31 ■使用しない □使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「コンソールリダイレクション」が「使用する」

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
Legacy OS Redirection Resolution ■80x24 □80x25	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「コンソールリダイレクション」が「使用する」
Putty KeyPad ■VT100 □LINUX □XTERM6 □SCO □ESCN □VT400	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「コンソールリダイレクション」が「使用する」
Redirection After BIOS POST ■Always Enable □BootLoader	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「コンソールリダイレクション」が「使用する」
AMT設定	
ME版数	
Intel AMT BIOS Extension □使用しない ■使用する	
AMT USB プロビジョニング ■使用しない □使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「Intel AMT BIOS Extension」が「使用する」
AMT/ME 設定のクリア ■使用しない □使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「Intel AMT BIOS Extension」が「使用する」
ME セットアップ ■Normal □Enter MEBx Setup	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「Intel AMT BIOS Extension」が「使用する」
ネットワークスタック	
ネットワークスタック □使用しない □使用する	<ul style="list-style-type: none"> ・ご購入時は、Windows 10の場合「使用する」、Windows 7の場合「使用しない」に設定 ・「標準設定値を読み込む」を実行すると、「使用しない」に設定される
IPv4 環境での起動 □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「ネットワークスタック」が「使用する」
IPv6 環境での起動 □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「ネットワークスタック」が「使用する」

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
オプションROM設定	
拡張スロット1のオプションROM □使用しない ■使用する	
拡張スロット2のオプションROM □使用しない ■使用する	
拡張スロット3のオプションROM □使用しない ■使用する	
拡張スロット4のオプションROM □使用しない ■使用する	
拡張スロット5のオプションROM □使用しない ■使用する	
拡張スロット6のオプションROM □使用しない ■使用する	
拡張スロット7のオプションROM □使用しない ■使用する	
拡張スロット8のオプションROM □使用しない ■使用する	
拡張スロット9のオプションROM □使用しない ■使用する	
Intel(R) Ethernet Connection (2) I219-LM	オンボードLANデバイスのオプションROMに関するサブメニュー ※注1
UEFIドライバの状態	

注1：本設定は初期値のまま変更せずにお使いください。

セキュリティメニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
管理者用パスワード設定	⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザー用パスワード設定	⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
起動時のパスワード入力 □毎回 □最初のみ ■使用しない	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者用パスワード設定時に設定可能 ・毎回 … 本ワークステーションの起動時ごとに、パスワード入力进行要求 ・最初のみ … 本ワークステーションの電源を入れたときのみ、パスワード入力进行要求 ・使用しない … 本ワークステーションの起動時に、パスワード入力进行要求なし ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
自動ウェイクアップ時のパスワードスキップ ■使用しない □使用する	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者用パスワード設定時に設定可能 ・使用しない … 自動ウェイクアップ時での起動時に、パスワード入力进行要求 ・使用する … 自動ウェイクアップ時での起動時に、パスワード入力进行要求なし ・ハードディスクパスワードの入力スキップは不可
カバー解放検出 ■使用しない □使用する	「管理者用パスワード」を設定した場合に使用可能 ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
システムファームウェア更新機能 □使用しない □使用する（制限付き） ■使用する	
システムファームウェアロールバック ■使用しない □使用する	
起動時のHDDパスワード入力 ■使用する □使用しない	<ul style="list-style-type: none"> ・ハードディスクパスワード設定時に設定可能 ・使用する … 本ワークステーション起動時に、ハードディスクパスワード入力进行要求 ・使用しない … 本ワークステーション起動時に、ハードディスクパスワード入力进行要求なし ・再起動時は、本設定に関係なくパスワード入力进行要求なし ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「BIOSのパスワード機能を使う」を参照

☐選択肢 ☒初期値

設定項目	備考
[ハードディスクドライブ名]	ハードディスクセキュリティに対応したハードディスク搭載時に表示 ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」－「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ハードディスクセキュリティ設定	
Security Supported	設定状況を表示
Security Enabled	設定状況を表示
Security Locked	設定状況を表示
Security Frozen	設定状況を表示
ユーザーパスワードの状態	設定状況を表示
マスターパスワードの状態	設定状況を表示
ユーザーパスワード設定	電源投入直後にBIOSセットアップを起動した場合に設定可能。再起動後は表示されない。
セキュアブート設定	
署名情報の保護	・ 設定状態を表示 ・ 「無効（セットアップモード）」または「有効（ユーザーモード）」と表示される
セキュアブート	・ 設定状態を表示 ・ 「セキュアブート機能」が「使用する」時は「使用する」、「使用しない」時は「使用しない」と表示される
Vendor Keys	セキュアブート機能が「使用する」時の設定状態を表示
セキュアブート機能 <input type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	・ ご購入時はWindows 10の場合「使用する」、Windows 7の場合「使用しない」に設定 ・ 「標準設定値を読み込む」を実行すると、「使用しない」に設定される ・ 本設定を変更して再起動すると、「起動デバイスの優先順位」が変更される （必要に応じて起動順位を設定し直し） ※注1 ※注2
署名情報設定 ■標準 <input type="checkbox"/> カスタム	

☐選択肢 ☒初期値

設定項目	備考
署名情報の管理	
署名情報の初期化 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・ 「署名情報設定」が「カスタム」
署名情報の初期化	下記の項目が次のように設定されているときに表示／設定可能 ・ 「署名情報設定」が「カスタム」 ・ 「署名情報の初期化」が「使用する」
署名情報の削除	下記の項目が次のように設定されているときに表示／設定可能 ・ 「署名情報設定」が「カスタム」 ・ 「署名情報の初期化」が「使用しない」
キーの保存	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・ 「署名情報設定」が「カスタム」
Remove 'UEFI CA' from DB	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・ 「署名情報設定」が「カスタム」
Restore DB defaults	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・ 「署名情報設定」が「カスタム」
Platform Key(PK)	
Details	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・ 「署名情報設定」が「カスタム」
Save To File	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・ 「署名情報設定」が「カスタム」
Set New Key	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・ 「署名情報設定」が「カスタム」
Delete Key	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・ 「署名情報設定」が「カスタム」

□選択肢 ■初期値

設定項目		備考
Key Exchange Key	Details	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「署名情報設定」が「カスタム」
	Save To File	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「署名情報設定」が「カスタム」
	Set New Key	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「署名情報設定」が「カスタム」
	Append Key	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「署名情報設定」が「カスタム」
	Delete Key	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「署名情報設定」が「カスタム」
	Authorized Signatures	
Authorized Signatures	Details	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「署名情報設定」が「カスタム」
	Save To File	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「署名情報設定」が「カスタム」
	Set New Key	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「署名情報設定」が「カスタム」
	Append Key	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「署名情報設定」が「カスタム」
	Delete Key	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「署名情報設定」が「カスタム」
Forbidden Signatures	Details	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「署名情報設定」が「カスタム」
	Save To File	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「署名情報設定」が「カスタム」
	Set New Key	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「署名情報設定」が「カスタム」
	Append Key	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「署名情報設定」が「カスタム」
	Delete Key	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「署名情報設定」が「カスタム」

□選択肢 ■初期値

設定項目		備考
Authorized TimeStamps	Set New Key	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「署名情報設定」が「カスタム」
	Append Key	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「署名情報設定」が「カスタム」
	OSRecovery Signatures	
	Set New Key	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「署名情報設定」が「カスタム」
OSRecovery Signatures	Append Key	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「署名情報設定」が「カスタム」

注1：「セキュアブート機能」が「使用する」で、Windows 10（UEFIモード）以外のOSから起動した場合、「起動可能なデバイスが見つかりませんでした」などのメッセージが表示されます。

注2：Windows 10のモード（UEFI／レガシー）は、次の手順で確認できます。

- 1 Windows 10を起動します。
- 2 タスクバーの「検索」ボックスに、「msinfo32」と入力して【Enter】キーを押します。「システム情報」が表示され、「BIOSモード」の項目に「UEFI」または「レガシー」が表示されています。

電源管理メニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
電源管理設定	
AC通電再開時の動作 ■使用しない □電源OFF □電源ON □自動	<ul style="list-style-type: none"> ・設定変更は再起動後に有効 ・電源OFF…通電再開時に一瞬電源が入り、WoLなどを初期化。その後電源OFF。 ・自動…電源断発生時の状態による。 起動中、スリープは「電源ON」 シャットダウン、休止状態は「電源OFF」 ※注1
電源オフ時のUSB電源供給 ■電源OFF □電源ON	※注6
ウェイクアップ設定	
LAN ■使用しない □使用する	設定変更は再起動後に有効 ※注2 ※注3 ※注4 ⇨「製品ガイド（共通編）」の「2章 BIOS」—「Wakeup on LANを有効にする」を参照
LANによるウェイクアップ後の起動 ■起動順位に従う □ネットワークから起動する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「LAN」が「使用する」
USBキーボード ■使用しない □使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「電源オフ時のUSB電源供給」が「電源ON」 ※注6
時刻 ■使用しない □使用する	設定変更は再起動後に有効 ※注2 ※注3 ※注5
時 0～23	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「時刻」が「使用する」
分 0～59	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「時刻」が「使用する」
秒 0～59	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「時刻」が「使用する」

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
モード □毎週 ■毎日 □毎月	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「時刻」が「使用する」
日曜日 □使用する ■使用しない	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「時刻」が「使用する」 ・「モード」が「毎週」
月曜日 □使用する ■使用しない	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「時刻」が「使用する」 ・「モード」が「毎週」
火曜日 □使用する ■使用しない	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「時刻」が「使用する」 ・「モード」が「毎週」
水曜日 □使用する ■使用しない	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「時刻」が「使用する」 ・「モード」が「毎週」
木曜日 □使用する ■使用しない	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「時刻」が「使用する」 ・「モード」が「毎週」
金曜日 □使用する ■使用しない	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「時刻」が「使用する」 ・「モード」が「毎週」
土曜日 □使用する ■使用しない	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「時刻」が「使用する」 ・「モード」が「毎週」
日 1～31	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「時刻」が「使用する」 ・「モード」が「毎月」

注1：UPSなどを使って通電再開時に電源を投入させたい場合は、「電源ON」に設定してください。ただし、「電源ON」設定時に、本ワークステーションの電源切断状態からAC入力に瞬断が発生すると、本ワークステーションの電源が投入されることがあります。

注2：Windows 10の場合、Windowsの高速スタートアップを無効にしてください。

注3：「AC通電再開時の動作」を「使用しない」に設定した場合、停電などのAC電源切断が発生すると、次に本ワークステーションの電源を入れるまで本機能は使用できなくなります。

注4：省電力状態（スリープ状態）からレジューム（復帰）させることはできません。デバイスマネージャーでの設定が必要です。

注5：省電力状態（スリープ状態）からレジューム（復帰）させることはできません。タスクスケジューラまたはタスクでの設定が必要です。

注6：本設定は初期値のまま変更せずにお使いください。

イベントログメニュー

☐選択肢 ☒初期値

設定項目	備考
イベントログ設定	
イベントログ設定	
イベントログ <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
イベントログ消去設定	
イベントログの消去 <input checked="" type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 次回起動時に消去します <input type="checkbox"/> 毎回起動時に消去します	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「イベントログ」が「使用する」 ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」－「イベントログを消去する」を参照
イベントログフル <input checked="" type="checkbox"/> 何もしない <input type="checkbox"/> すぐに消去する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「イベントログ」が「使用する」
イベントログの表示	⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」－「イベントログを確認する」を参照

起動メニュー

☐選択肢 ☒初期値

設定項目	備考
起動設定	
起動時のNumLock設定 <input checked="" type="checkbox"/> On <input type="checkbox"/> Off	Windowsログオン後は前回終了時の状態になる
起動時のロゴ表示 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
ハードウェアの状態確認 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
起動エラー時の動作 <input type="checkbox"/> 起動を続ける <input checked="" type="checkbox"/> キー押下まで待つ	※注1
キーボードエラー検出 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
プライマリディスプレイ <input type="checkbox"/> 自動 <input type="checkbox"/> Slot 1 <input type="checkbox"/> Slot 2 <input type="checkbox"/> Slot 3 <input type="checkbox"/> Slot 4 <input type="checkbox"/> Slot 5 <input checked="" type="checkbox"/> Slot 6 <input type="checkbox"/> Slot 7	
UEFI起動デバイス追加時の優先順位 <input type="checkbox"/> 標準 <input checked="" type="checkbox"/> 最上位 <input type="checkbox"/> 最下位	
起動メニュー <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
リムーバブルメディアからの起動 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
起動デバイスの優先順位	OSを読み込むデバイスの優先順位を設定※注2 ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「起動デバイスを変更する」を参照
Boot Option #n	nは起動の順位を示す <ul style="list-style-type: none"> ・ Windows 10の場合、ご購入時は次のように設定 #1: Windows Boot Manager ([HDDデバイス名]) #2: UEFI: PXE IPv4 [LANデバイス名] #3: UEFI: PXE IPv6 [LANデバイス名] ・ Windows 7の場合、ご購入時は次のように設定 #1: [HDDデバイス名] #2: [CD/DVDドライブ名] #3: [LANデバイス名] ・ カスタムメイドオプションおよびお使いの状況により、起動順位は異なる ・ 「CD/DVD ドライブ」は CD/DVD デバイスが接続されている場合に表示（Windows 7の場合） ・ 「UEFI: [CD/DVD ドライブ名]」は、UEFI 起動可能なディスクをセットしている場合に表示 ・ UEFI 起動デバイスから起動する場合は、BIOS 起動デバイスより上位に設定すること ・ 起動ドライブまたはディスクを交換すると、その順位が初期化され、最下位に追加される ・ UEFI アプリケーションが、優先順位を変更することがある

注1：本設定を「使用しない」に設定しても、エラーメッセージは表示され、イベントログにも記録されます。

注2：ネットワークサーバーから起動するためには、「Wired for Management Baseline Version 2.0」に準拠したインストレーションサーバーシステムが必要となります。

終了メニュー

項目を選んで【Enter】キーを押すと、確認画面が表示されます。

設定項目	備考
変更を保存して終了する（再起動）	
変更を保存せずに終了する（再起動）	
変更を保存して終了する（電源OFF）	
標準設定値を読み込む	次の項目は対象外 ・ 言語（Language） ・ システム日付 ・ システム時刻 ・ キーボードレイアウト ・ 管理者用パスワード ・ ユーザー用パスワード ・ ハードディスクパスワード ・ 起動デバイスの優先順位 ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「ご購入時の設定に戻す」を参照
強制起動	
起動デバイス名	